

当院にて外科的矯正治療を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学千葉歯科医療センターにおいて下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 研究課題名：骨格性上顎前突症の外科的矯正治療における長期的変化と安定性

2. 研究目的

手術を伴う矯正治療は近年広く普及し、医療技術の向上とともに精度の良い治療結果を出してまいりました。骨格性上顎前突の外科的矯正治療における長期の安定性には様々な治療上の要因が関わっているとこれまでの研究から報告されています。

そこで本研究は日本人を対象とした骨格性上顎前突の治療において、10年以上経過した方を対象にその安定性の要因を検討することを目的としています。

3. 研究方法

患者様の治療の際に撮影したレントゲン写真を使用し、顎の骨の前後的・垂直的位置の治療による変化および治療後の変化を計測し、その変化と様々な要因との関係性を比較します。

調査の対象は、当センターにて骨格性上顎前突と診断され、1981年9月から2022年2月までに手術を伴う歯科矯正治療を受けられ治療後10年以上経過された方を対象とします。

4. 研究期間

本研究の研究期間は、2022年5月20日～2023年3月31日です。

5. 研究により得られた結果等の説明に関する方針

本研究によって得られた結果などは、本講座のホームページ上にてその概要の掲載を予定していません。

6. 個人情報等の取り扱い

本研究での患者様の個人情報の取り扱いについては個人を特定できない方法で集計を行い、研究終了後3年後に研究責任者が責任をもって廃棄いたします。

7. 研究に関する情報公開の方法

特定非営利活動法人 日本顎変形症学会への発表、日本矯正歯科学会誌への論文投稿を予定しております。患者様のエックス線写真を描写したものを使用しますが、その他の個人情報（住所、電話番号、氏名、性別、年齢など）は公開しません。

8. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究にご協力いただいたことにより、治療上で生じる新たなリスクまたは利益等はございません。

9. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

10. 研究協力の撤回について

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

11. 費用等に関すること

本研究にご協力いただくことによる新たな費用負担または謝金はございません。また他施設他機関との利益相反の関係はございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学 歯科矯正学講座

研究責任者（試料・情報管理責任者） 飯島由貴

連絡先 千葉県千葉市美浜区真砂 1-2-2 千葉歯科医療センター 矯正歯科

電話番号 043-270-3900